

2019年度 第8回 研究倫理委員会 議事録

(文中敬称略)

日時：11月6日(水) 午後6時00分～午後7時00分

出席者：岸 貴介、藤田高史、渡邊和子、加藤省三、野村淳一、越智 亮、小野木栄治、間瀬和哉、
能島頼子(外部委員)、安倍基幸(オブザーバー)

欠席者：壽川浩子(委任有)、室町律雄(外部委員：別業務・委任有・審査意見有)

審議事項

1) 研究倫理審査1件：中村 拓也(研究員：新規)

<審議結果> 一部修正の上承認

2) 次年度のリハビリテーション学部卒業研究の倫理審査の扱いについて(9月3日の外部評価委員会での意見を受けて)

<審議結果> 外部評価委員から「研究倫理委員会で卒業研究の倫理審査を行うのは負担が大きいのではないか」との質問があり、これを受けて、当該審査を省く可能性が検討された。しかしながら、本学の場合、卒業研究のテーマは教員の研究テーマに付随するものではなく独自のものであることや、卒業研究では地域住民が対象となることも少なくないことから、当該審査の実施は妥当だと判断され、次年度も現状を踏襲することが確認された。

報告事項

1) 新規の許可証発行2件：野田 敏生(研究員：迅速・継続)、越智 亮(新規)

2) 研究倫理審査一覧の掲載：大学ウェブサイトにて7月20日承認分までが掲載済

3) 議事録の掲載：大学および厚生労働省関係のウェブサイトに2019年度第6回分まで掲載済

4) 倫理講習修了証の新規発行：24件(倫理2019075までを発行済)

<11月4日現在の修了データ>

全体	: 89%	(75名/84名)
経営学部	: 84%	(27名/32名)
リハビリテーション学部	: 96%	(23名/24名)
大学院生	: 88%	(14名/16名)
研究員	: 86%	(6名/7名)
その他	: 100%	(5名/5名)

※eラーニング未受講者の報告。

教員6名・研究員1名・大学院生2名（休学者除く）

※学部会議・拡大教授会での報告の際に、eラーニングの実施と

実施終了後の事務への報告（倫理講習修了証の発行に必要）とを働き掛ける。

※なお、この度文部科学省より、昨年度未修了者は早急に受講する旨の指摘と共に、対応無き場合は立ち入り調査を行う旨の連絡があった。これを受け、都筑総務課員が中心となり、岸委員長とも連携しつつ対応した。結果、先方に対し、昨年度未修了の本学専任教員が今年度の倫理講習を修了したことを報告すると共に、次年度からの対応策を提出した。

5) 研究不正に係る規程の改変：今年度第2回委員会報告事項7で報告した件のその後について、
改変案はその後確定したことが都筑総務課員より報告された。

6) リハビリテーション学部3年生対象倫理講習会：11月7日（木）の4限目に実施予定

7) 動物慰霊祭：実施日は12月4日（水）で確定。事務を中心に準備にあたる。

※開始時刻は12時30分に変更。雨天時の会場は3106教室。

次回開催予定：12月4日（水）午後6時00分（審査申請締切：11月27日（水）午後5時）